

一六会

酷暑続きの夏。

どうゆうわけか、この日にあわせたように、へんてこな台風がやってきた。

8月1日 何故か、この日だけが大雨。70歳にしてゴルフを始められ、一六会ゴルフコンペにもよく参加されておられた、故浅田和俊先生の追悼ゴルフコンペの日である。

よりによって、この日に、台風やら来んでもよからうもんと口走りながらも16回生「一六会」21名、こ多忙にもかかわらず23回生、佐々木徹真議会議員も、セントラル福岡ゴルフクラブ（支配人、川崎啓司、16回生）に集まった。クラブハウスから、どしゃぶりの雨を見ながら、「つん、出来るぢやない」の一言で何事もないかのごとくどしゃ降りの中をスタート。さすが大豪魂。

回り終えるころには、雨も小降りになり、事故もなく無事終了。

結果は、コースを知り尽くした、支配人川崎君が優勝。

表彰式のさいちゅう、外を見て、誰かがつぶやいた。

「何でプレー中だけ、あげん大雨が降るとかないな、浅田先生が怒っとんしゃあ」とばい「それを聞いて、もうひとりと言った。

「読みが浅かねえ。恐怖の国語の授業は受けとらんめえ。嬉しゅうして台風

になって、北上せんで、わざわざ、俺たちば、見に来んしゃったつたい。どしゃ降りの大粒はうれし涙たい。先生らしかろつが。」

「つん、そうやね。」…みんな納得。龍門神社にむかって合掌。

長尾良則



32回20周年

昨年、八月十四日、ホテル日航福岡に於いて卒業して初めての同窓会【32回生卒業20周年記念祝賀会】を行いました。全国各地で異常気象をもたらした酷暑の続く中、久しぶりの再会に95名の同級生が集まりました。青木重夫先生の乾

杯発声の後、楽しい歓談が続き、名札裏に卒業当時の写真を貼り、お互いの変わりように歓声が飛び交い、熱気溢れる会合の始まりとなりました。盆のお忙しい中多数お集まり頂いたクラス担任やクラブ顧問の先生方との再会を懐かしみ、互いのグラスにお酒を注ぎあう光景はとても感激深いものでした。式の進行には36回生の博多華丸君をゲスト司会に招き、軽快なトークの中、皆酔いもまわってきたところで各クラスづつ担任の先生と共に壇上上がり、当時の隠れたエピソードに会場から拍手や歓声があがり、全13クラスからの参加ということもあり大いに盛り上がった同窓会でした。最後には32回生として20年ぶりに校歌を唱い、5年後の25周年祝賀会での再会を誓い先生方と固い握手を交わし二次会へと繰り出して行きました。今回の祝賀会の為にクラス名簿や案内状発送など大濠高校同窓会には色々とお協力して頂き感謝しております。

32回生世話人代表 松岡 潔



華丸と和田先生

特別会員交流会開催

特別会員の交流会が平成

16年11月26日(金)午後6時から福岡国際ホールで開催されました。交流会では、会員から拠出された会費につき報告がありました。また、拠出金の基金を充実させるため会員拡大等をお願いもありました。現在の会員が友人を誘い特別会員に入会してもらおう。そのために鋭意努力してほしいという話がありました。

それから、記念講演会があり、引き続き懇親会です。懇親会では、会員同士の交流を深めると共に、情報交換も行なうことができました。特別会員にたくさんの方々が、入会されますようお願いいたします。